

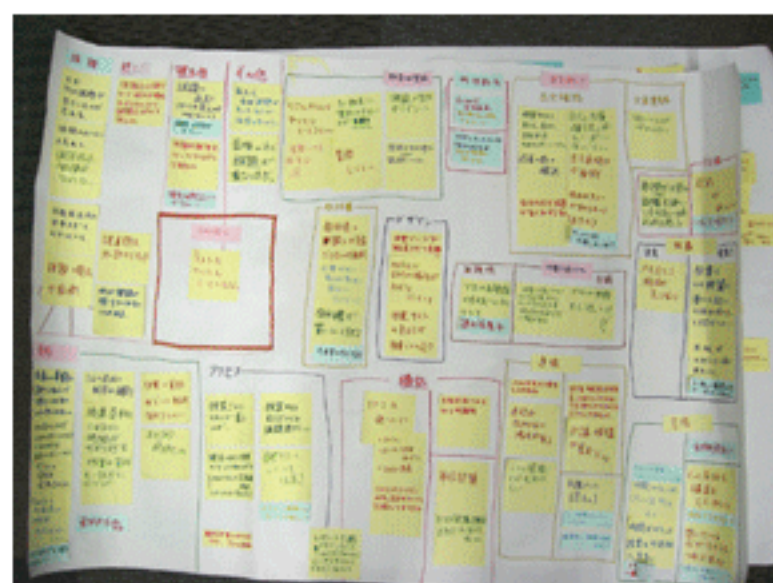
本プロジェクトで実践したプロセス

■概要

本プロジェクトで提案した授業情報サイト「PLANET」を構築したプロセスの詳細について示す。

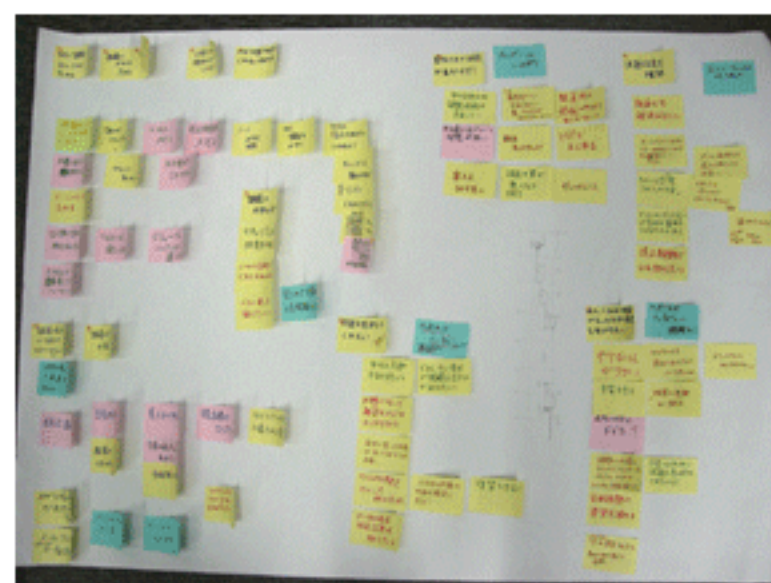
■構想

STEP1 問題抽出



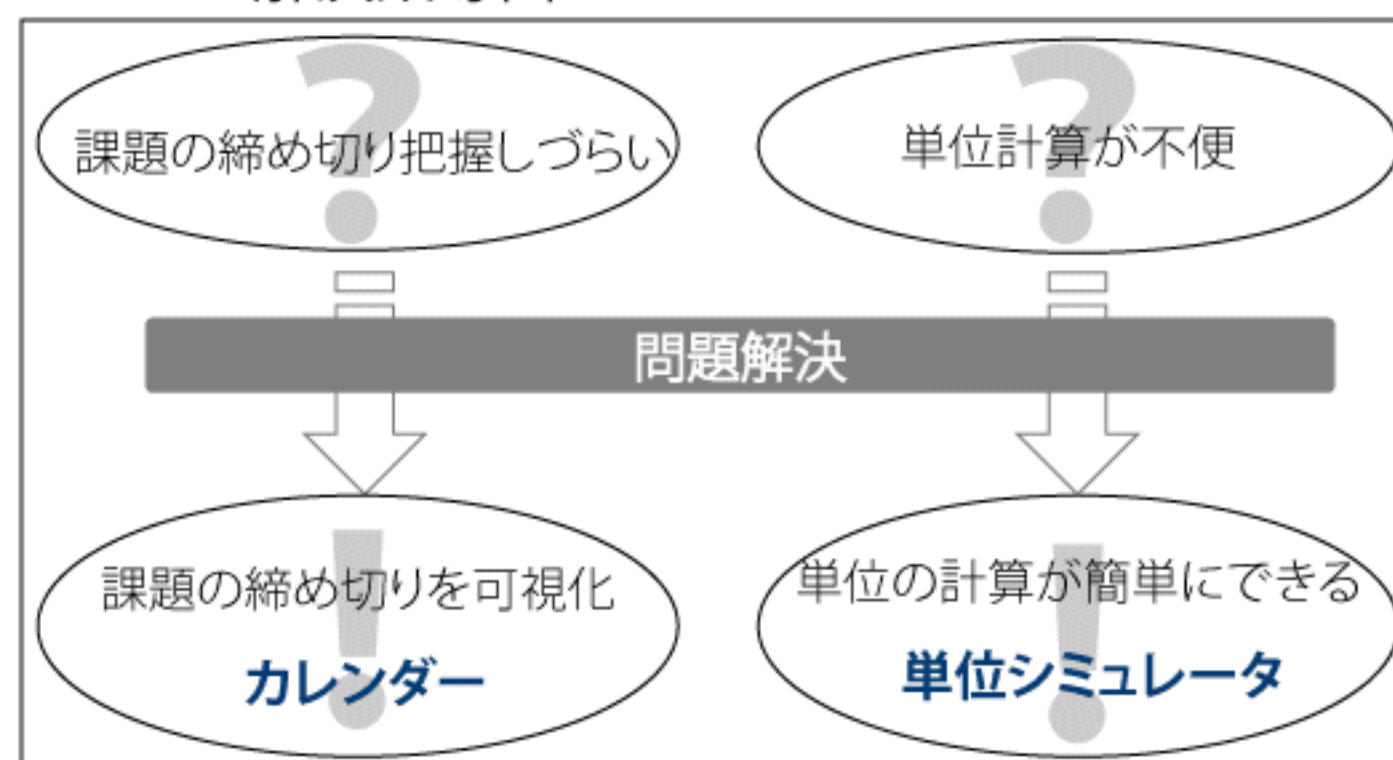
ブレインストーミングにより、「課題の問題点」を洗い出した。「課題の締め切りを忘れる」、「単位計算が複雑」という二つの問題点に着目した。

STEP2 原因究明



さらに、「課題の締め切りを忘れる」、「単位計算が複雑」という二つの問題点の原因を究明した。

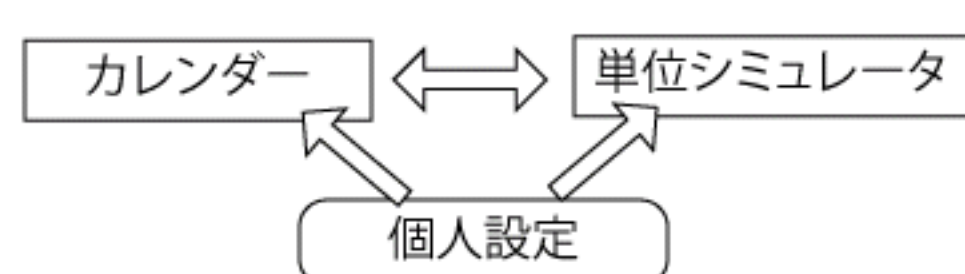
STEP3 解決案導出



二つの問題の簡潔策を考案、「カレンダー」と「単位シミュレータ」という二つのアプリケーションを搭載したサイトを構築するという要求定義を決定

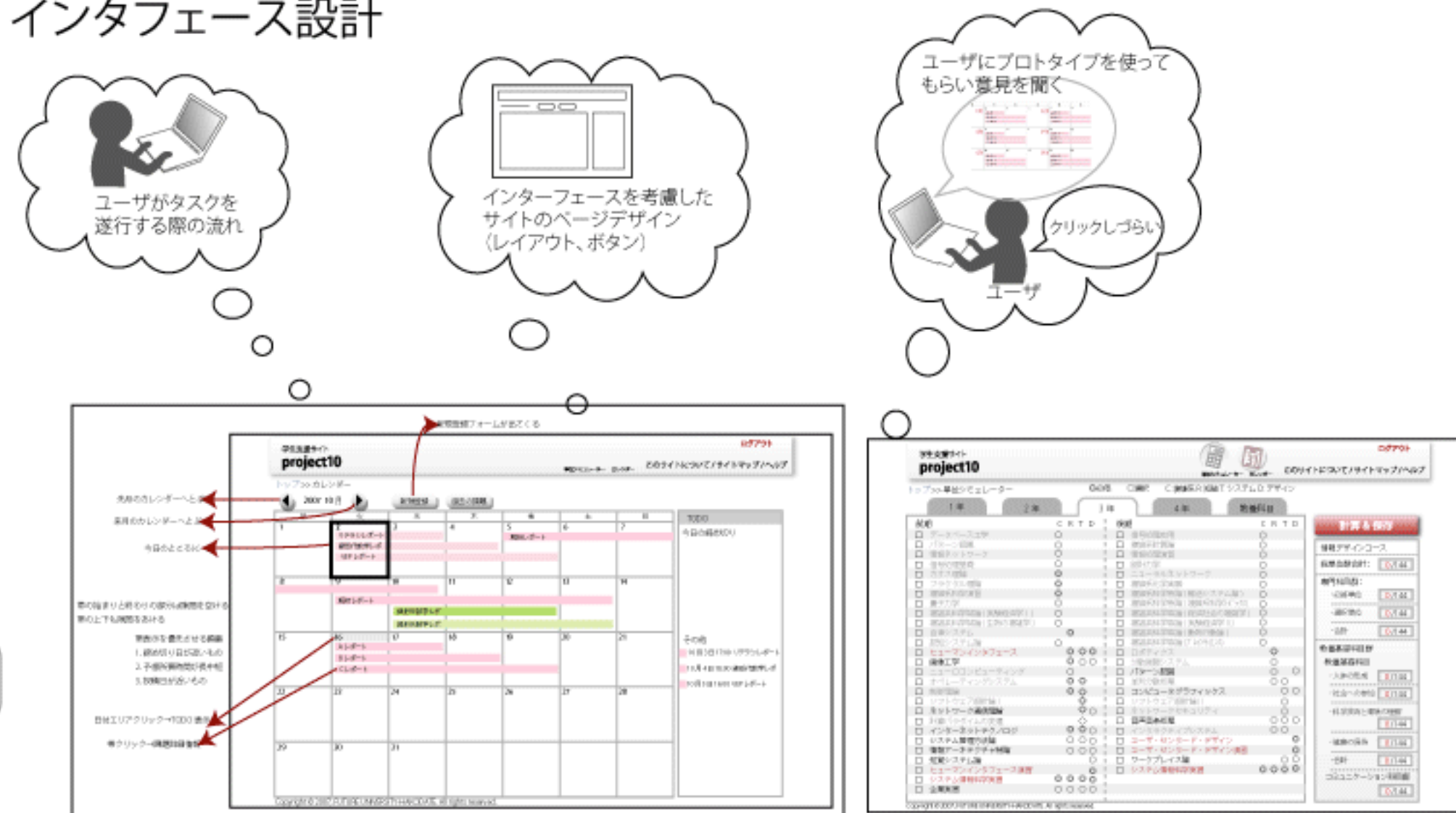
■設計

STEP1 導線設計



Webサイト内での考えられるユーザの行動のパターンを考慮し、画面遷移を決定した。

STEP2 インタフェース設計



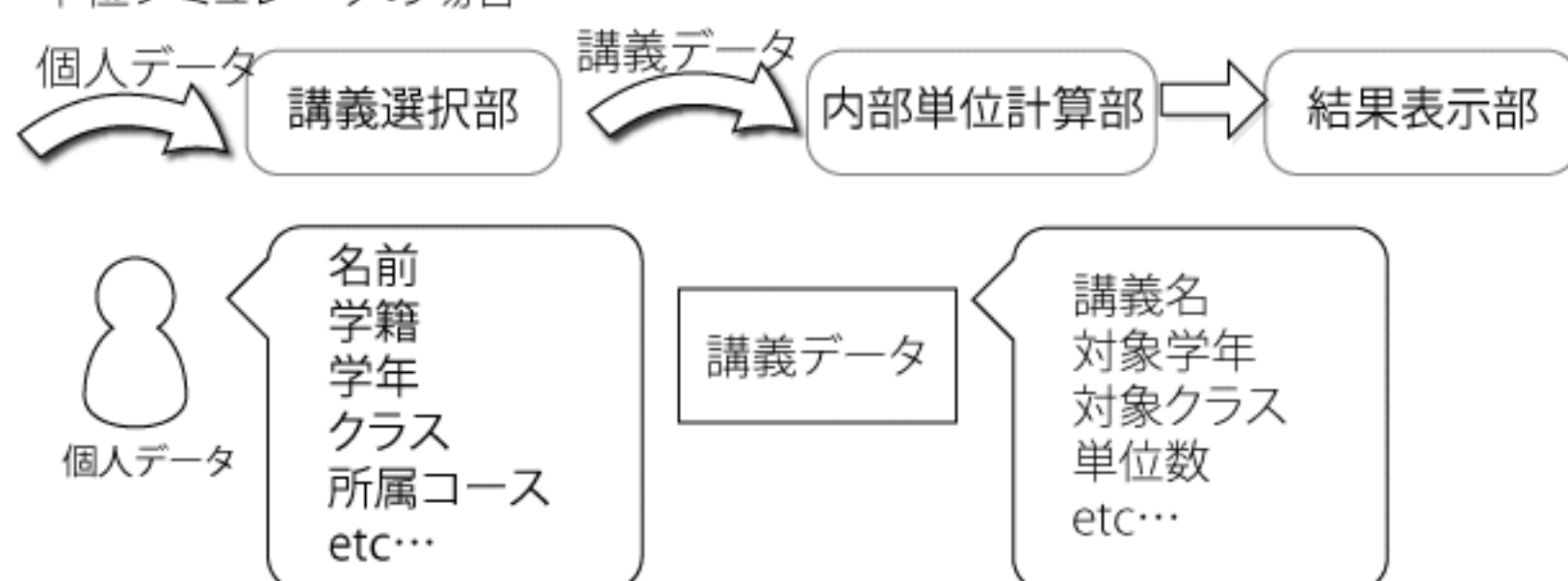
カレンダーの仕様

単位シミュレータの仕様

ユーザにとって使いやすい、わずらわしくない、学習しやすいというサイトを目指し、インターフェースを設計実際にユーザに調査をして使ってもらいサイトの仕様をつめていった。

STEP3 詳細設計

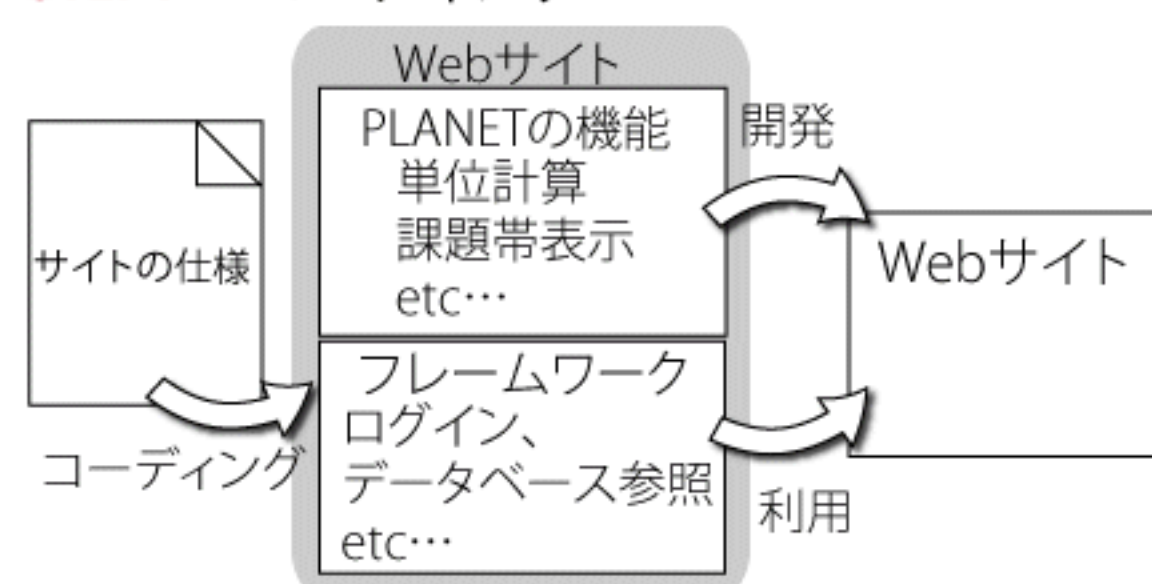
単位シミュレータの場合



単位シミュの他にカレンダーも同様に機能の実現に必要な要素とデータの流れを決めた。

■開発

STEP1 コーディング



動的サイトで最初に必要フレームワーク開発を行うのではなく、既存のフレームワークがどう使われているかを調べ、利用した。サイトの仕様を基に、Python, CSS等を使用してコーディングを行った。

STEP2 デバッグ



テストケースを考え、バグチェックを行い、不具合が発見されたら修正する。

開発結果



実際に単位シミュレータを実装した。

今後の作業

STEP3 ユーザ評価



ユーザにタスクを与えて、実際に制作したwebサイト「PLANET」を使用してもらい思ったことを口頭で伝えてもらい、評価をもらう

■運用

運用フェーズは「運用→再構築」を繰り返して行くプロセスであるが、現時点では未着手である。

STEP1 運用

完成したWebサイトをサーバにあげる

STEP2 再構築

設計フェイズへ戻り、練り直しを行ってから開発を行い、サイトを再構築し、運用する。